アルミひさし アイラッシュ®
ALUMINUM EAVES EYELASH

ソーラーLED照明[エソラ] 取扱説明書

この度は、RIKEN　アルミひさし　アイラッシュ[エソラ]

を御採用いただきありがとうございます。

確実な施工を行い、製品の安全を確保するため
施工前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

施工完了後には取扱説明書(本書)をユーザー様にお渡しください。

JIS JQA JIS H4100 JQ0308097　JIS JQA JIS H8602 JQ0309011

理研軽金属工業株式会社

取扱い 注意事項

【施工上の注意】

- ソーラーLED 照明[エソラ] は、太陽光をエネルギー源としています。年間を通じて日照時間の長い場所へ設置ください。十分な日照が得られない場所に設置されると、充電不足になり性能が十分に発揮されなくなりますので下記のような場所へは設置しないでください。
  - 高架下及びビルや樹木の陰になり日光が十分に当たらない場所
  - 積雪により埋もれる可能性のある場所
- 故障の原因となりますので、ソーラーLED 照明[エソラ]を落とすなど強い衝撃を与えないでください。
- 施工の際は必ず取扱説明書(本書)をよくお読みいただき、正しく施工してください。また、施工完了後には取扱説明書(本書)をユーザー様にお渡しください。

【使用上の注意】

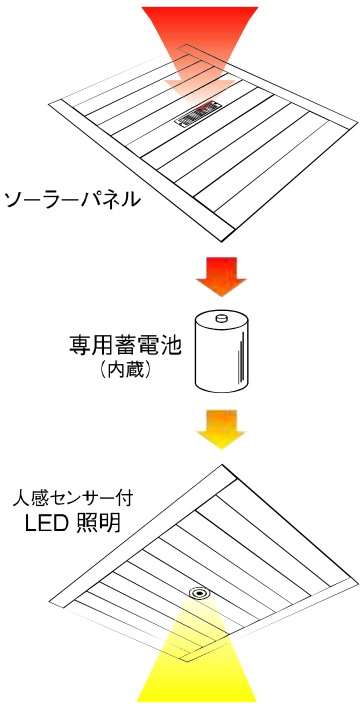
- 街路灯の下など、夜間でも明るい場所では正常に LED 照明が点灯しないことがあります。
- 昼間でも雨天時などで庇天面が暗い場合は、LED 照明が点灯することがあります。
- 人感センサーは周囲の環境温度により、検知範囲が多少変化することがあります。
- 人感センサーの検知範囲内に犬や猫が入った場合、LED 照明が点灯することがあります。
- 夏期など周辺環境温度が体温や着衣の温度に近い時や、ゆっくりとした動作など、検知しにくい場合があります。
- ソーラーパネルの表面および LED 発光面の汚れなどは機能低下の原因になります。定期的に清掃してください。
- ソーラーLED 照明[エソラ]は蓄電池を使用している為、電池寿命により交換の必要があります。電池寿命は、設置環境により異なりますが、交換の目安はおおよそ３年です。
- 本製品は照明用灯具として使用されることを前提として設計されています。本来の使用目的以外での使用はしないでください。
- 天災地変・火災や異常電圧等による外的要因に起因する故障および損傷は責任を負いかねます。
- 専用蓄電池の購入及び交換のご依頼は有償での対応となります。購入及び交換のご依頼を行う際は最寄りの支店・営業所にお問い合わせください。
- 専用蓄電池をご自分で交換される際は、本書の 8 ページ以降を参照してください。

品 番	ＬＥＤ－０１

INDEX

P1　:注意事項
P2　:各部名称
P3　:製品仕様
P4-6:取付手順
P7-9:専用蓄電池交換手順
P10　:故障かな?・お問合せ先

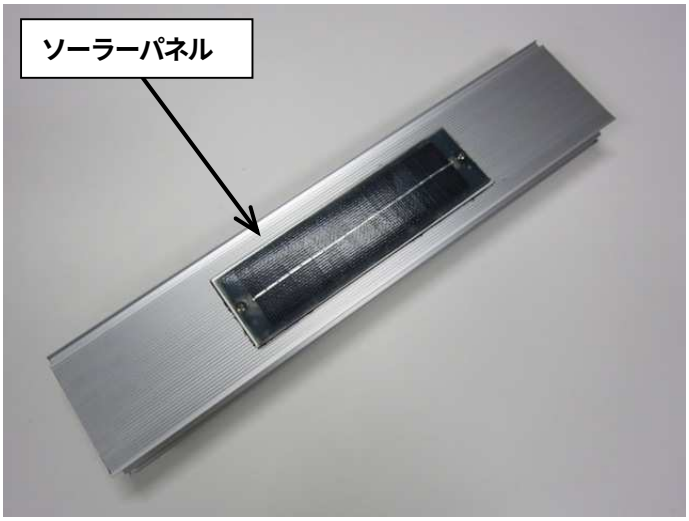
ソーラーLED照明のしくみ（イメージ図）



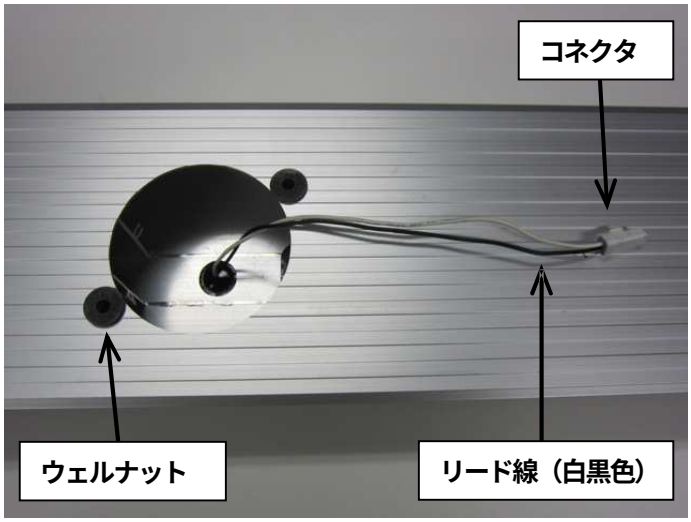
ソーラーLED照明は、庇本体に内蔵された専用蓄電池にソーラーパネルで発電した電気を蓄え、人感センサー検知時にLED照明を点灯させます。

各部名称

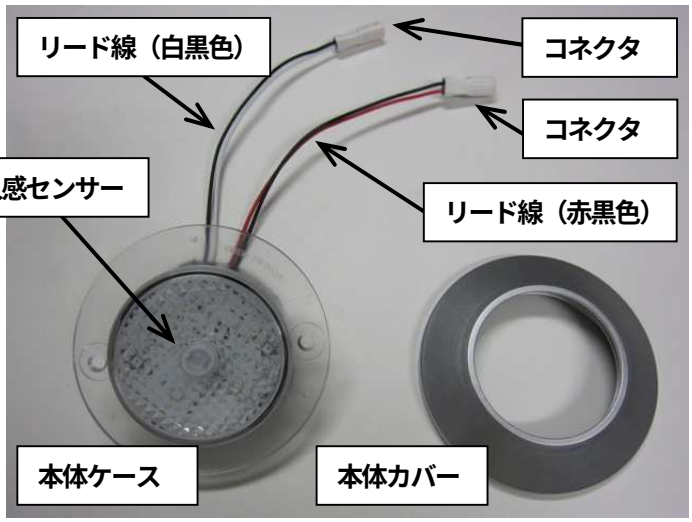
【庇本体(ソーラーパネル面)】



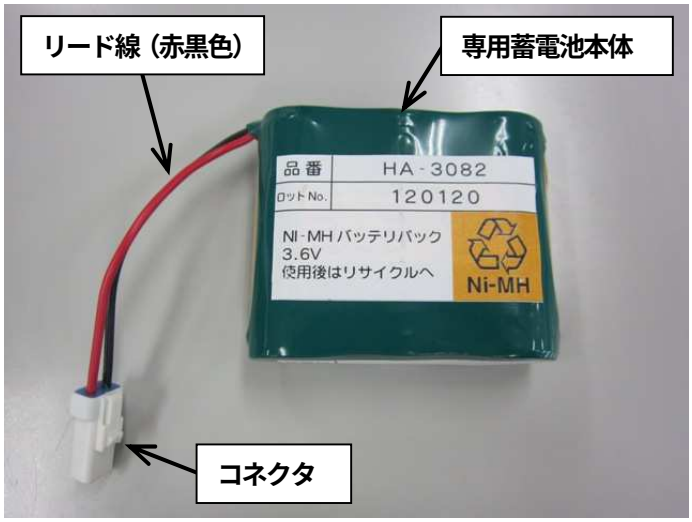
【庇本体(孔加工面)】



【照明器具】



【専用蓄電池】



【本体ケース取付ビス（2 本袋入り）】

製品仕様

【仕様】

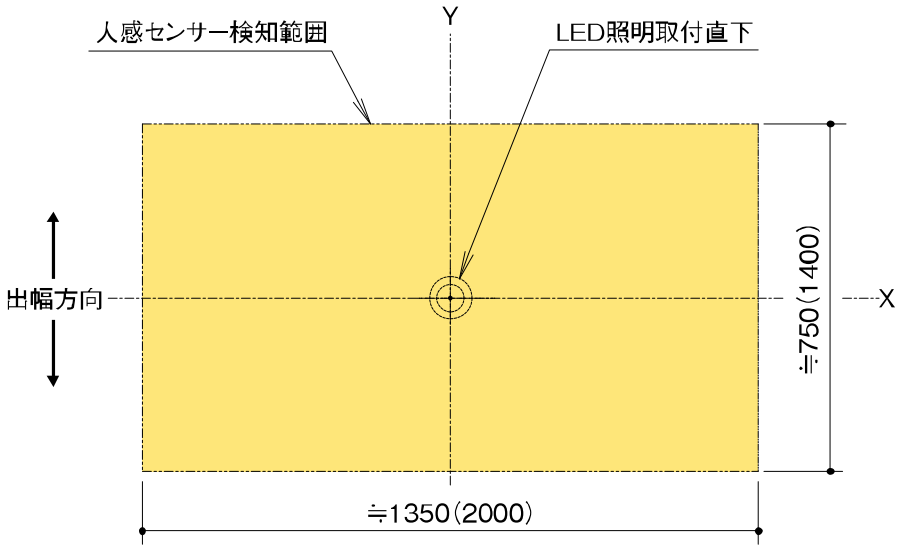
項目		仕様
LED	数	5ヶ
	色	白色
	色温度	5100～5600K
	消費電力	≒1W
	照度	≒3 lx
照明器具	色	シルバー色
	材質	PC/ABS樹脂
	直径	φ95mm
	厚さ	15mm

項目		仕様
専用蓄電池	種別	ニッケル水素電池
	入力電源	太陽光発電
点灯モード	点灯方式	人感センサー
	1回の点灯時間	10秒

※上記数値は、LED照明1基の測定数値です。

【人感センサー検知範囲】

（取付け高さ:2.5m時）



※ 人感センサー検知距離：最大5m、() 内寸法は取付高さ5m時の検知範囲になります。
※ 人感センサーは周囲の環境温度により、検知範囲が多少変化することがあります。
※ 人感センサーの検知範囲内に犬や猫が入った場合、LED 照明が点灯することがあります。
※ 夏期などの環境温度が体温や着衣の温度が周囲に近い時や、ゆっくりとした動作など、検知しにくい場合があります。

照明器具取付 注意事項

- 庇本体に施された孔加工部の切り口は大変鋭利になっています。照明器具取付け時には軍手などの保護手袋を装着の上、孔加工部の切り口に気をつけて作業してください。
- 照明器具本体を落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。
- 安全のため、付属部品以外での取り付けはやめてください。
- 製品寸法が長い場合は取り回しに御注意ください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。
- 専用蓄電池に添付されているシールへ記載の充電日より、１８０日以内に施工してください
- 照明器具と専用蓄電池を接続した場合、７日以内にソーラーパネルに接続し施工してください。

照明器具 取付手順

【必要工具】プラスドライバー、保護手袋　（※ 破損防止の為、電動工具は使用しないでください。）

【取付手順】

① 庇本体の準備

ソーラーパネルが取り付けられた庇本体を用意し、庇本体天井面に、ウェルナット（2 ヶ）・孔空け加工（1箇所）が施されていることを確認します。

庇本体に添付されている※貼り番号のシールを剥さないで下さい。庇本体取り付けの際、施工順序を示した番号になります。

② 部品ダンボールの確認

庇本体に固定されていたダンボールを用意し、内容物を確認してください。

内容物	数量
照明器具	1個
本体ケース取付ビス	2本
専用蓄電池	1個

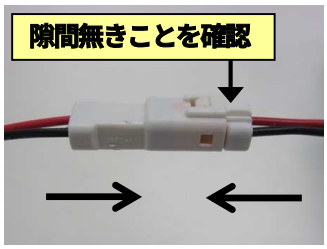
③ 照明器具 専用蓄電池の取り出し

ダンボールより照明器具と専用蓄電池を取り出します。

④ リード線の接続 ① (赤黒色)

照明器具から出ているリード線（赤黒色）と専用蓄電池のリード線（赤黒色）のコネクタを接続します。

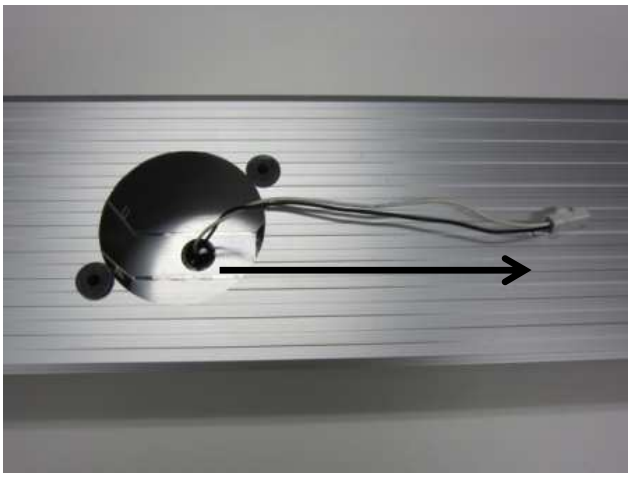
LED 照明が点灯することを確認してください。
コネクタを奥まで確実に接続してください。



⑤ リード線の取り出し

庇本体天井面に施された孔加工部より、ソーラーパネルのリード線（白黒色）を引き出します。

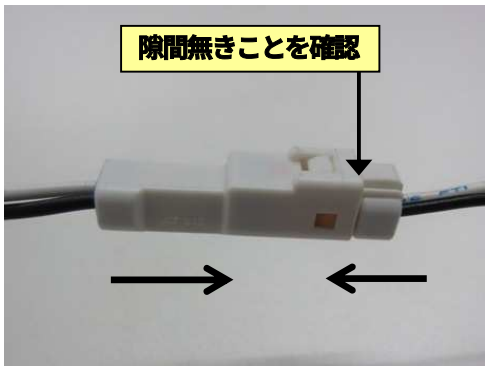
⚠ リード線を強く引き出さないでください。
リード線の断線の恐れがあります。



⑥ リード線の接続 ② (白黒色)

照明器具から出ているリード線（白黒色）とソーラーパネルのリード線（白黒色）のコネクタを接続します。

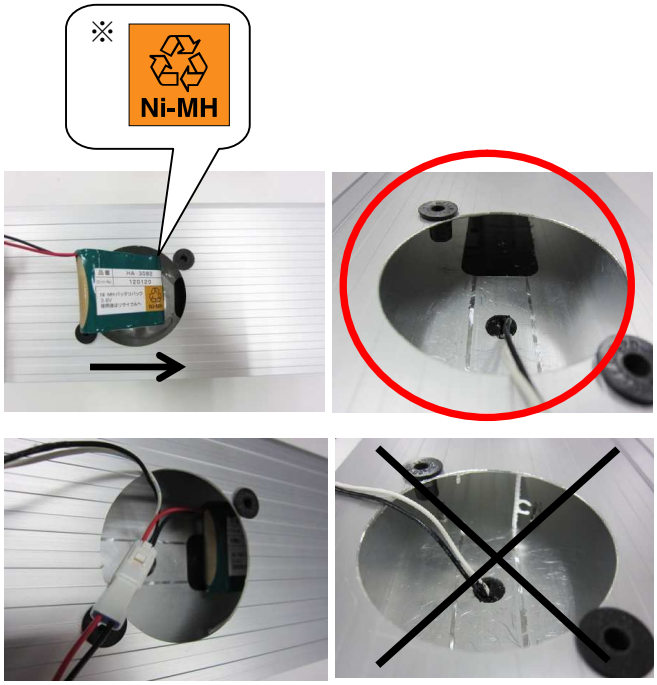
⚠ コネクタを奥まで確実に接続してください。
照明器具が正しく発光しない恐れがあります。



⑦ 専用蓄電池の挿入

専用蓄電池のリサイクルマーク※ を表にし、庇本体に施された孔加工部から、庇本体内部の切り欠き加工方向へ挿入します。

⚠ 庇本体に施された孔加工部の切り口に注意してください。手などを切る恐れがあります。



⑧ 本体ケースの差し込み

照明器具の本体カバーを外し、庇本体に施された孔加工部へ、本体ケースを差し込みます。

⚠ 本体ケース差し込み時に、コネクタ・リード線を挿入された専用蓄電池と反対側の本体内部へ確実に押し込んでください。コネクタ・リード線を巻き込んで取付けた場合、正しく取り付かない場合やリード線が断線する恐れがあります。

⑨ 本体ケースの固定

プラスドライバーを使用し、本体ケースを付属の取付ビス（皿小ねじ M4×16）で固定します。

本体ケースが隙間無く庇本体へ納まることを確認してください。

電動工具での固定はしないでください。本体ケースが破損する恐れがあります。

取付ビスは確実に固定してください。締め付け不十分の場合、本体ケースが落下する恐れがあります。

⑩ 本体カバーの取り付け

⑧で取り外した本体カバーを本体ケースへ取り付けて照明器具の取り付け完了です。

本体カバーは確実に締め付けてください。締め付け不十分の場合、本体カバーが落下する恐れがあります。

⑪ 庇本体の取り付け

照明器具の取り付けた庇本体を、添付された貼り番号順に取り付けます。

⑫ 取付け完了

専用蓄電池交換時 注意事項

- 専用蓄電池の購入及び交換のご依頼は有償での対応となります。購入及び交換のご依頼を行う際は最寄りの支店・営業所にお問い合わせください。
- 庇本体に施された孔加工部の切り口は大変鋭利になっています。専用蓄電池交換時には軍手などの保護手袋を装着の上、孔加工部の切り口に気をつけて作業してください。
- 照明器具本体を落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。
- 専用蓄電池に添付されているシール記載の充電日より、180 日以内に交換を行ってください。

専用蓄電池交換手順

【必要工具】プラスドライバー、保護手袋　（※ 破損防止の為、電動工具は使用しないで下さい。）

【取付手順】

① 本体カバーの取り外し

照明器具の本体カバーを外します。

本体カバーの落下に注意してください。落下により本体カバー破損の恐れがあります。

左に廻す

② 本体ケースの取り外し

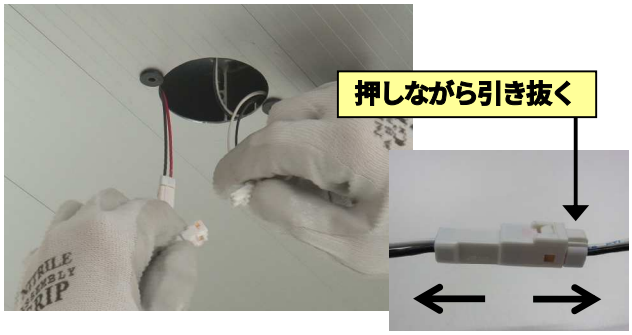
プラスドライバーで本体ケース取付ビスを取り外し、本体ケースを取り外します。

本体ケース取付ビスの落下に注意してください。落下による紛失の恐れがあります。

③ ソーラーパネルの取り外し

照明器具から出ているリード線（白黒色）とソーラーパネルのリード線（白黒色）のコネクタを取り外します。

ソーラーパネルのリード線（白黒色）を強く引き出さないでください。リード線が断線する恐れがあります。



④ 専用蓄電池の取り外し

庇本体より専用蓄電池を取り出し、照明器具とつながっている赤黒色のリード線のコネクタを取り外します。

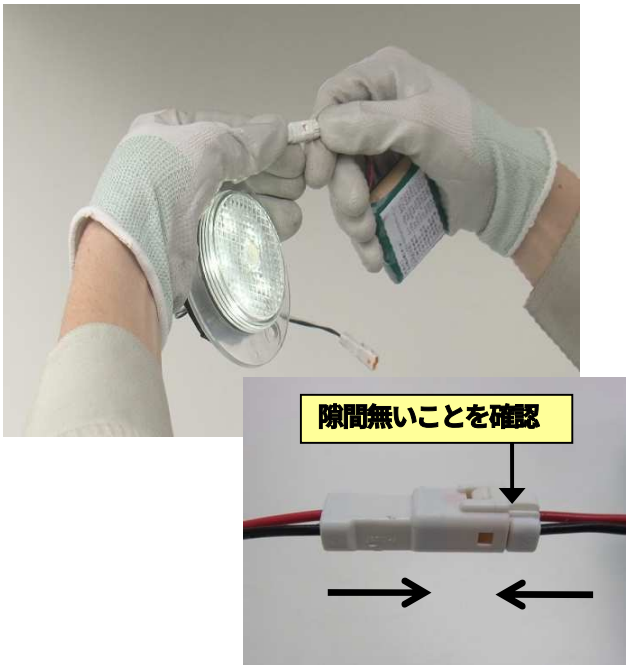
専用蓄電池のリード線（赤黒色）を強く引き出さないでください。リード線が断線する恐れがあります。

⑤ 専用蓄電池の取り付け

新しい専用蓄電池を用意し、照明器具から出ているリード線（赤黒色）と専用蓄電池のリード線（赤黒色）のコネクタを接続します。

LED 照明が点灯することを確認してください。

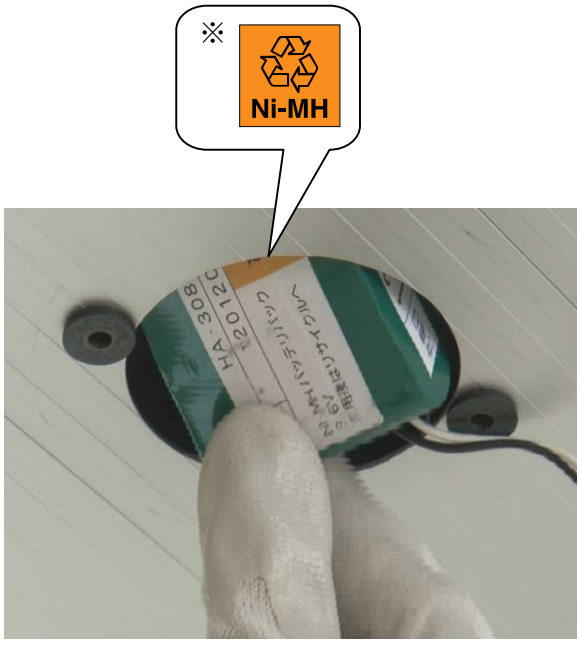
⚠ コネクタを奥まで確実に接続してください。照明器具が正しく発光しない恐れがあります。



⑥ 専用蓄電池の挿入

専用蓄電池のリサイクルマーク※ を表にし、庇本体に施された孔加工部から、庇本体内部の切り欠き加工方向へ挿入します。

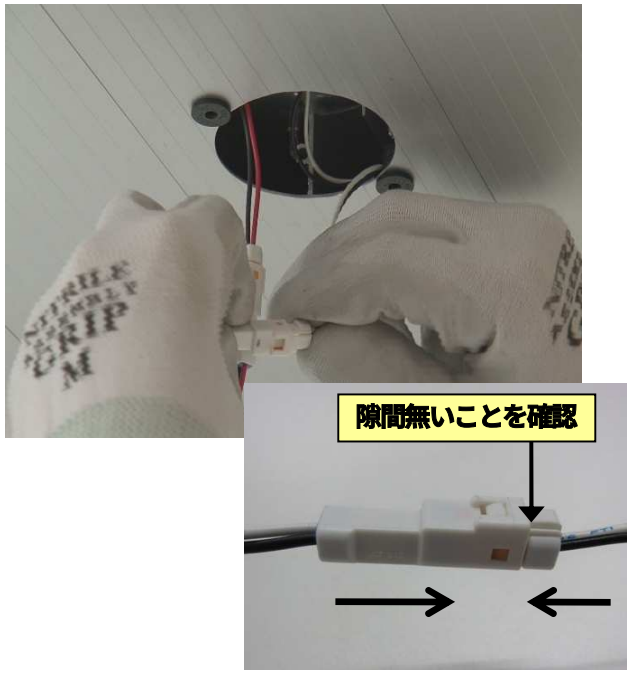
⚠ 庇本体に施された孔加工部の切り口に注意してください。手などを切る恐れがあります。



⑦ ソーラーパネルの取り付け

照明器具から出ているリード線（白黒色）とソーラーパネルのリード線（白黒色）のコネクタを接続します。

⚠ コネクタを奥まで確実に接続してください。照明器具が正しく発光しない恐れがあります。



⑧ 本体ケースの差し込み

庇本体に施された孔加工部へ、本体ケースを差し込みます。

本体ケース差し込み時に、コネクタ・リード線を挿入された専用蓄電池と反対側の本体内部へ確実に押し込んでください。コネクタ・リード線を巻き込んで取付けた場合、正しく取り付かない場合やリード線が断線する恐れがあります。

⑨ 本体ケースの固定

プラスドライバーを使用し、本体ケースを付属の取付ビス（皿小ねじ M4×16）で固定します。

本体ケースが隙間なく庇本体へ納まることを確認してください。

電動工具の固定はしないでください。本体ケースが破損する恐れがあります。

取付ビスは確実に固定してください。締め付け不十分の場合、本体ケースが落下する恐れがあります。

⑩ 本体カバーの取り付け

①で取り外した本体カバーを本体ケースへ取り付けて照明器具の取り付け完了です。

本体カバーは確実に締め付けてください。締め付け不十分の場合、本体カバーが落下する恐れがあります。

⑪ 専用蓄電池交換完了

故障かな？と思われるときにご確認下さい

症状	考えられる原因	対処方法
点灯しない	充電されていない・充電効率が悪い。	ソーラーパネルが落ち葉等で覆われてないか確認してください。
		専用蓄電池の寿命です。専用蓄電池の交換を行ってください。
	コネクタ同士がきちんと接続されていない。	本体ケースを取り外し、コネクタを再接続してください。
	照明器具レンズ中央の人感センサー部が汚れていて、人感センサーが反応しない。	汚れをキレイにふき取ってください。
	ソーラーパネル部分が明るく、昼間と判断している。	夜間でもソーラーパネル部分が明るいと、昼間と判断してＬＥＤ照明が点灯しない場合があります。設置時に周囲環境の検討を行ってください。
	検知対象が雨や水蒸気、水滴などがついた状況で検知範囲内の環境温度と温度差がない。	本機のセンサーは環境温度との温度差で反応する為、左記の状況では検知しにくくなります。
	寒冷地などで長時間屋外にいた場合、衣服の表面や帽子、顔を覆うマフラー、手袋などで覆われていて検知範囲内の環境温度と温度差がない。	
消灯しない	検知範囲内に人や物が頻繁に入っている。	照明点灯時、検知範囲内で人や物を検知すると連続点灯する設定になっています。
昼間でも点灯する	落ち葉等でソーラーパネルが覆われている。	ソーラーパネルから落ち葉等を取り除いてください。
	昼間でもソーラーパネル部分が暗く、夜間と判断している。	昼間でもソーラーパネル部分が暗いと、夜間と判断してＬＥＤ照明が点灯する場合があります。設置時に周囲環境の検討を行ってください。

照明器具・ソーラーパネル シリアルNo.

部品	シリアルNo.
照明器具	
ソーラーパネル	

専用蓄電池 ロットNo.

・ソーラーLED照明[エソラ] の故障・不具合、または専用蓄電池の購入及び交換のご依頼を行う際は、最寄りの支店・営業所にお問い合わせください。その際、上記シリアル No.及び専用蓄電池に記載のロット No.を担当者へご連絡ください。

お問合せ先

JQA JIS H4100 JQ0308097　JQA JIS H8602 JQ0309011
理研軽金属工業株式会社
本 社 工 場　静岡市駿河区曲金３丁目２番１号　〒422-8530　TEL〈054〉281-1111(代)　FAX〈054〉280-0011

■製品に関するお問い合わせは最寄りの支店・営業所へお願い致します。

東京支店	TEL〈03〉3202-5821(代) FAX〈03〉3202-5954	札幌営業所	TEL〈011〉709-9261(代) FAX〈011〉708-0548
大阪支店	TEL〈06〉6308-5171(代) FAX〈06〉6307-2037	仙台営業所	TEL〈022〉291-7776(代) FAX〈022〉792-8010
名古屋支店	TEL〈052〉452-7346(代) FAX〈052〉459-1033	広島営業所	TEL〈082〉227-0511(代) FAX〈082〉227-0070
静岡営業所	TEL〈054〉281-1920(代) FAX〈054〉281-3439	福岡営業所	TEL〈092〉573-5711(代) FAX〈092〉583-1331